

## 生産終了商品のお知らせ

## 生産終了商品

画像センサ

FH-L550  
FH-L550-10

## 推奨代替商品

画像センサ

FH-L551  
FH-L551-10

## ■最終受注年月

2024年9月末

## ■最終出荷年月

2025年7月末

## ■修理対応終了年月

2030年3月末

## ■推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

推奨代替商品への置き換えにともない、処理ユニットの処理時間や通信応答時間などのコントローラ性能が変化します。装置動作に影響を及ぼす可能性がありますので、置き換えいただく場合は、装置の動作確認をお願いします。

使用可能なアプリケーションソフトウェアバージョンに関して

推奨代替商品ではVer.6.51以降のアプリケーションソフトウェアしか使用できません。  
Ver.6.40以前のアプリケーションソフトウェアにバージョンダウンしないでください。

カスタマイズソフトをご利用いただいている場合

生産終了商品用に設計されたカスタマイズソフトを推奨代替商品で動作させることはできません。  
弊社担当営業までご相談ください。

## ■生産終了商品との相違点

推奨代替商品形式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
FH-L551	◎	◎	◎	◎	○	○	◎
FH-L551-10	◎	◎	◎	◎	○	○	◎

◎：互換

○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更

×：変更大

－：該当する仕様がありません

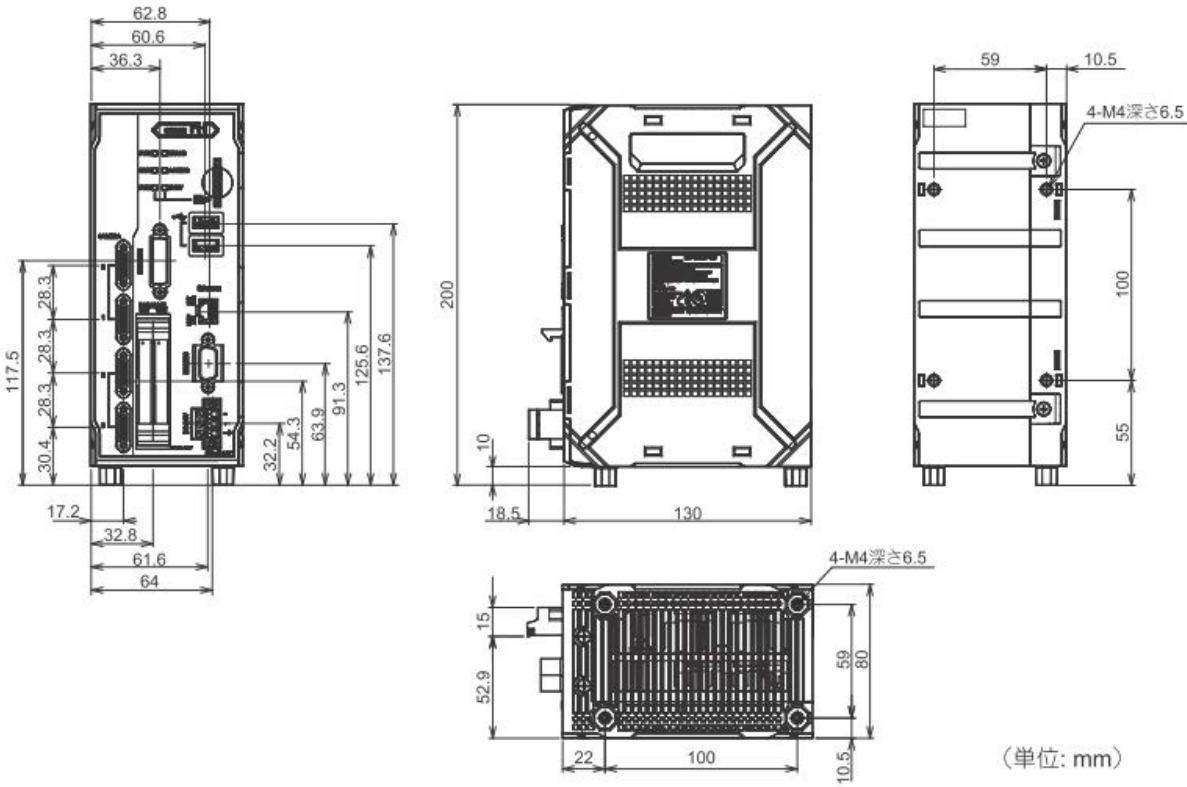
## ■生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
FH-L550	FH-L551	オープン価格
FH-L550-10	FH-L551-10	オープン価格

■本体の色

生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□
<p>FH-L550-□ / FH-L551-□ 黒</p> 	

■外形寸法

生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□
<p>FH-L550-□ / FH-L551-□ 高(200mm) × 幅(80mm) × 奥(130mm)</p>  <p>(単位: mm)</p>	

■端子配置／配線接続

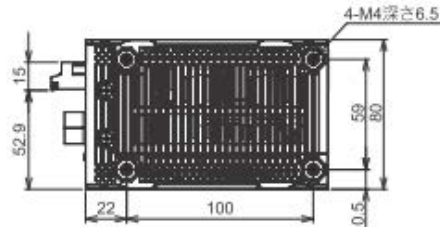
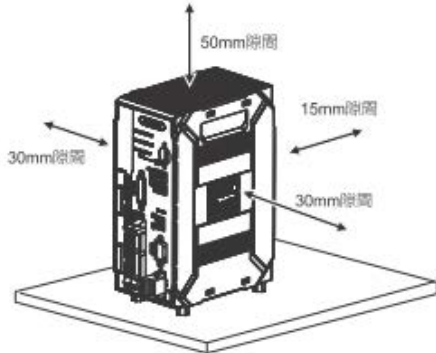
生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□																																	
<b>FH-L550-□ / FH-L551-□</b>																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 30%;">コネクタの名称</th> <th style="width: 60%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(A)</td> <td>SD メモリカード装着コネクタ</td> <td>SD メモリカードを装着します。計測稼働中に SD メモリカードを抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>(B)</td> <td>USB2.0 コネクタ</td> <td>USB2.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。</td> </tr> <tr> <td>(C)</td> <td>USB3.0 コネクタ</td> <td>USB3.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。USB3.0 インタフェースは、USB2.0 インタフェースよりも、バスパワーの給電能力がアップしています。また、USB3.0 機器と組み合わせることで、USB2.0 よりも高速な転送が実現できます。</td> </tr> <tr> <td>(D)</td> <td>Ethernet コネクタ</td> <td>Ethernet 機器と接続します。Ethernet ポートと EtherNet/IP ポート、PROFINET ポートは共用しています。</td> </tr> <tr> <td>(E)</td> <td>RS-232C (シリアル) 接続コネクタ</td> <td>プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。</td> </tr> <tr> <td>(F)</td> <td>モニタコネクタ</td> <td>モニタと接続します。</td> </tr> <tr> <td>(G)</td> <td>パラレルコネクタ (制御線、データ線)</td> <td>同期センサ、プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 30%;">コネクタの名称</th> <th style="width: 60%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H)</td> <td>カメラコネクタ</td> <td>カメラと接続します。</td> </tr> <tr> <td>(I)</td> <td>電源端子コネクタ</td> <td>DC 電源を接続します。他の機器とは独立して配線してください。接地線を配線します。必ずセンサコントローラ単独で配線ください。付属の電源端子コネクタ (オス) を使用し、「5-3 センサコントローラを設置する (P.5-5)」を参照して配線して下さい。</td> </tr> </tbody> </table>		コネクタの名称	内容	(A)	SD メモリカード装着コネクタ	SD メモリカードを装着します。計測稼働中に SD メモリカードを抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。	(B)	USB2.0 コネクタ	USB2.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。	(C)	USB3.0 コネクタ	USB3.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。USB3.0 インタフェースは、USB2.0 インタフェースよりも、バスパワーの給電能力がアップしています。また、USB3.0 機器と組み合わせることで、USB2.0 よりも高速な転送が実現できます。	(D)	Ethernet コネクタ	Ethernet 機器と接続します。Ethernet ポートと EtherNet/IP ポート、PROFINET ポートは共用しています。	(E)	RS-232C (シリアル) 接続コネクタ	プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。	(F)	モニタコネクタ	モニタと接続します。	(G)	パラレルコネクタ (制御線、データ線)	同期センサ、プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。		コネクタの名称	内容	(H)	カメラコネクタ	カメラと接続します。	(I)	電源端子コネクタ	DC 電源を接続します。他の機器とは独立して配線してください。接地線を配線します。必ずセンサコントローラ単独で配線ください。付属の電源端子コネクタ (オス) を使用し、「5-3 センサコントローラを設置する (P.5-5)」を参照して配線して下さい。
	コネクタの名称	内容																																
(A)	SD メモリカード装着コネクタ	SD メモリカードを装着します。計測稼働中に SD メモリカードを抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。																																
(B)	USB2.0 コネクタ	USB2.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。																																
(C)	USB3.0 コネクタ	USB3.0 機器と接続します。計測やデータの読み込み／書き込み中に USB 機器を抜き差ししないでください。計測時間への影響やデータ破壊の可能性があります。USB3.0 インタフェースは、USB2.0 インタフェースよりも、バスパワーの給電能力がアップしています。また、USB3.0 機器と組み合わせることで、USB2.0 よりも高速な転送が実現できます。																																
(D)	Ethernet コネクタ	Ethernet 機器と接続します。Ethernet ポートと EtherNet/IP ポート、PROFINET ポートは共用しています。																																
(E)	RS-232C (シリアル) 接続コネクタ	プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。																																
(F)	モニタコネクタ	モニタと接続します。																																
(G)	パラレルコネクタ (制御線、データ線)	同期センサ、プログラマブルコントローラなどの外部機器と接続します。																																
	コネクタの名称	内容																																
(H)	カメラコネクタ	カメラと接続します。																																
(I)	電源端子コネクタ	DC 電源を接続します。他の機器とは独立して配線してください。接地線を配線します。必ずセンサコントローラ単独で配線ください。付属の電源端子コネクタ (オス) を使用し、「5-3 センサコントローラを設置する (P.5-5)」を参照して配線して下さい。																																

■ 取付寸法

生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□
---------------------	---------------------

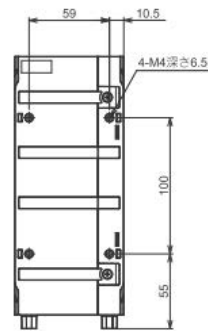
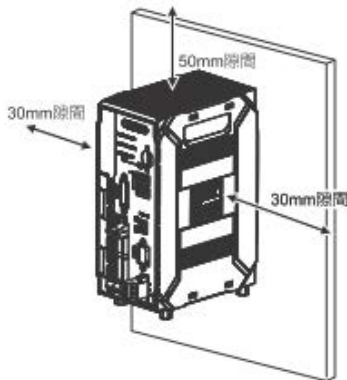
FH-L550-□ / FH-L551-□

**底面取り付け(据え置き設置)**



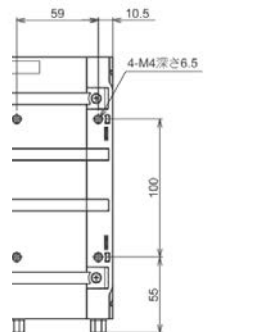
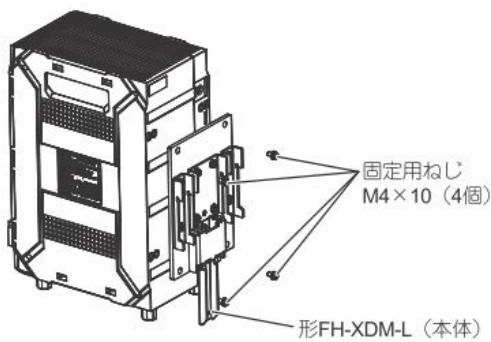
- 推奨締め付けトルク：0.54～0.6 [N・m]
- 交差：±0.2 [mm]

**背面取り付け**

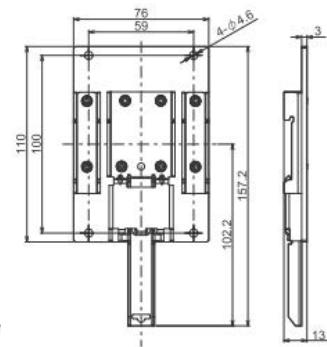


- 推奨締め付けトルク：0.54～0.6 [N・m]
- 交差：±0.2 [mm]

**DINレール取り付け**



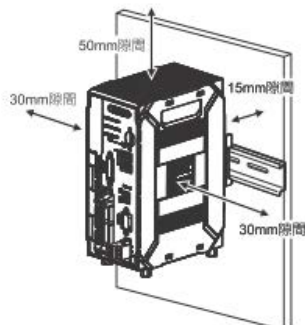
• DIN レール取付台座 (形 FH-XDM-L) 外形寸法



(単位: mm)

- 推奨締め付けトルク：0.54～0.6 [N・m]
- 交差：±0.2 [mm]

- DIN レール取り付けの場合、センサコントローラは放熱のため、下図の設置方法だけを使用してください。



■ 定格／性能

項目		生産終了商品 FH-L550-□		推奨代替商品 FH-L551-□	
形式		FH-L550	FH-L550-10	FH-L551	FH-L551-10
コントローラタイプ	BOX タイプ				
パラレル IO 極性	NPN/PNP 共用				
内蔵メモリ	4GB RAM、4GB ROM		4GB RAM、32GB ROM		
AI機能					
	AI キズ抽出フィルタ	使用不可			
	AI ファインマッチング	使用不可		使用可 <sup>*1</sup>	
主な仕様					
動作モード	標準モード	可			
	倍速マルチインプット	可			
	ノンストップ調整	可			
	複数ラインランダムトリガ	不可			
並列処理		可			
接続可能カメラ台数		2台	4台	2台	4台
接続可能カメラ	FH-S シリーズカメラ	FH-SM21R/SC21R を除く FH-S シリーズカメラ接続可			
	FZ-S シリーズカメラ	FZ-S シリーズ全カメラ接続可			
カメラ I/F		オムロン独自 I/F			
マルチインプット枚数		『画像処理システム ユーザーズマニュアル(SDNB-719)』の「画像ロギング枚数について」と「マルチインプット時の最大取り込み画像枚数について」を参照してください。			
本体メモリ画像ロギング枚数					
シーン数		128			
UI操作	マウス	可(USB 有線式のドライバ不要タイプ)			
	タッチパネル	可(RS-232C/USB 接続:FH-MT12)			
設定方法		フロー編集で処理の流れを作成			
対応言語		中国語(簡体字)／中国語(繁体字)／ドイツ語／英語／フランス語／イタリア語／日本語／韓国語／スペイン語		中国語(簡体字)／中国語(繁体字)／ドイツ語／英語／フランス語／イタリア語／日本語／韓国語／スペイン語／ベトナム語／ポーランド語	
外部インターフェース					
シリアル通信		RS-232C × 1			
Ethernet 通信	プロトコル	無手順 (TCP/UDP)			
	I/F	1000BASE-T × 1			
EtherNet/IP 通信		有(ターゲット/Ethernet ポート使用)			
PROFINET 通信		・有(スレーブ/Ethernet ポート使用) ・Conformance class A			
パラレル入出力		高速入力:1 点、汎用入力:9 点、高速出力:4 点、汎用出力:23 点			
モニタ I/F		DVI-I 出力(アナログ RGB & DVI-D シングルリンク) × 1			
USB I/F		USB2.0 host × 1(バスパワー:5V/0.5A) USB3.0 host × 1(バスパワー:5V/0.9A)			
SD Card I/F		SDHC 規格 × 1			

項目		生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□		
<b>表示灯</b>					
メイン部		POWER: 緑、ERROR: 赤、RUN: 緑、ACCESS: 黄			
Ethernet 部		NET RUN: 緑、LINK/ACT: 黄			
SD Card 部		SD POWER: 緑、SD BUSY: 黄			
電源電圧		DC20.4V~DC26.4V			
<b>消費電流</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・インテリジェントコンパクトデジタルカメラを接続する場合</li> <li>・以下の照明または照明コントローラを外部電源なしで接続する場合</li> <li>-FLV-TCC1</li> <li>-FLV-TCC4</li> <li>-FLV-TCC3HB</li> <li>-FLV-TCC1EP</li> <li>-FL-TCC1</li> <li>・以下の照明または照明コントローラを接続する場合</li> <li>-FL-TCC1PS</li> </ul>		2.7A 以下	4.4A 以下	2.7A 以下	4.4A 以下
上記以外の場合		1.5A 以下	2.0A 以下	1.5A 以下	2.0A 以下
<b>使用環境</b>					
周囲温度範囲		動作時: 0°C~+55°C 保存時: -25~+70°C(ただし氷結・結露しないこと)			
周囲湿度範囲		動作時・保存時: 各 10~90%RH(ただし結露なきこと)			
周囲雰囲気		腐食性ガスのないこと			
振動耐性		5~8.4Hz 振幅 3.5mm、8.4~150Hz、加速度 9.8m/s <sup>2</sup> X、Y、Z 各方向 100 分(掃引時間 10 分 × 掃引回数 10 回 = 合計 100分)			
衝撃耐性		印加衝撃 150m/s <sup>2</sup> 試験方向 上下・左右・前後、試験回数 各方向 3 回軸方向			
耐ノイズ性	ファストランジエントバースト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DC 電源</li> <li>直接注入: 2kV、パルス立ち上がり: 5ns、パルス幅: 50ns、バースト継続時間: 15ms/0.75ms、周期: 300ms、印加時間: 1 分間</li> <li>・ I/O ライン</li> <li>クランプ: 1kV、パルス立ち上がり: 5ns、パルス幅: 50ns、バースト継続時間: 15ms/0.75ms、周期: 300ms、印加時間: 1 分間</li> </ul>			
接地		D 種接地(接地抵抗 100Ω 以下) <sup>*2</sup>			
<b>外形</b>					
外形寸法		高(200mm) × 幅(80mm) × 奥(130mm)			
質量		約 1.5kg			
保護構造		IEC60529 規格 IP20			
ケース材質		PC			

\*1. 必ず 30 万画素・40 万画素のカメラと組み合わせて使用してください。

\*2. 従来の第三種接地

## ■動作特性／操作方法

生産終了商品 FH-L550-□	推奨代替商品 FH-L551-□
<p><b>FH-L550-□ / FH-L551-□</b></p> <p>大きな変化なし。</p> <p>操作方法の詳細は下記のマニュアルでご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画像処理システム ユーザーズマニュアル (SDNB-719)</li> <li>・画像処理システム ユーザーズマニュアル通信設定編 (SDNB-714)</li> <li>・画像処理システム ハードウェアセットアップマニュアル (SDNB-720)</li> <li>・画像処理システム 処理項目機能リファレンスマニュアル (SDNB-713)</li> <li>・画像処理システム マクロカスタマイズ機能プログラミングマニュアル (SDNB-721)</li> </ul>	

本案内に記載の仕様・価格は、発行時点のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

本案内では主に仕様上の変更点を記載しています。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等をお読みください。